



東陽病院 鈴木健士 医師

健康への

メッセージ

シリーズ⑳

高血圧の薬について

担当の医師と話し合いながら服用

光町のみなさんこんにちは、じめじめした梅雨の最中かと思いますが元氣にお過ごしでしょうか。今回は高血圧の薬についてお話ししたいと思います。

高血圧の患者さんに対し、まずは塩分制限をさせていただくわけですが、それでも血圧が下がらない時にはお薬を飲んでもらうこととなります。私たちが高血圧の患者さんにお出しする薬にはいくつかの種類があります。

ひとつは利尿剤です。これは尿を多く出すことで血管の中の圧力を下げる作用があります。

この薬は腎臓の働きがおちてむくみがある人などにも使われます。

ほかに血管を拡張させて血圧を下げる薬もあります。細い血管がギュッとしまっていればその血管の中の圧力は高くなっていますからその血管をゆるめるようにひらいてあげる薬です。

そのほかには自律神経などを通して



心臓の亢進状態(たかぶっている状態)を抑える薬なども用いられます。またこれらの作用をあわせてもった薬もあります。これらの薬を組み合わせたりしながら私たちは患者さんにお出ししています。時々患者さんの中

の注意をしているはずですが、また薬をこわがってのまないでいることのこわさも考えてください。高血圧による合併症がおきてしまつてからでは遅いのです。いつも担当の医師とよく話していれば事故は未然にふせげるものです。必要な治療までこわがって逃げてしまうのもこわいことだと思いますよ。今回は少し話が脱線してしまいました。脱線ついでに今回は薬害についてお話ししたいと思います。

に薬はこわいからのみたくないとおっしゃる方がいらつしやいます。薬というのは血圧を下げるという強い作用をもっていますから当然副作用も全くないわけはありません。たとえば血圧の薬では顔がほてつたり、咳が出るなどの副作用がみられることがあります。また喘息の人や心不全の人はのんではいけない薬もあります。(当然そういう人でものんではよい薬もたくさんありますよ)ですから同じ高血圧だからといって他人の薬を医師に無断でのもんだりするのはやめてください。

こう話すとなんだか薬が信じられなくなつてこわくなつた方も多いかも知れませんが、しかし薬というのは決められた量をきちんととらなければなりません。まして危険な副作用が起きる確率は非常に低いといえると思います。当然担当医も副作用がこわいことは十分承知していますから細心の注意を

ほんの **森**

＝ 町立図書館 ＝

☎ 84 3311

〈夏休み映画会〉

宮崎 駿 作品



期日 7月23日(日)

場所 ハイビジョンホール

上映時間 1回目 午前10時
2回目 午後1時
3回目 午後3時30分

定員 各120人

入場 入場整理券(無料)を7/1(土)から図書館で配布。

読書会へのおさそい

読書を通じて意見や感想、また、文学史跡めぐり等を行い、読書の幅を広げてみませんか？おしゃべりをたくさんして、楽しい集まりにしましょう。ご希望の方は図書館へご連絡ください。

7月 ハイビジョンシアターのご案内

- 9日(日) アニメ映画「忍風カムイ外伝」
午前10時30分・午後1時30分上映
- 16日(日) アニメ映画「のぞみ・ウィッチイズ」
午前10時・午後1時30分上映
- 30日(日) 長編アクション映画「遠すぎた橋」
午後1時30分上映



5月

開館日数 22日 来館者数 15,826人 図書貸出冊数 23,573冊